

第 18 回 猪名川自然環境委員会 議事概要

- 日 時：平成 23 年 3 月 11 日（水）17:00～18:40
- 場 所：大阪マーチャンドイズマート 2F 会議室
- 出席者：森下委員長、服部委員、松井委員
（猪名川河川事務所）米津所長、野田課長、志賀課長、刈谷課長、中澤係長
（(財)河川環境管理財団）青木、谷口
- 議事次第：

1. 開 会
2. 挨拶
3. 議 事
 - 1) 前回委員会議事概要について
 - 2) 工事箇所モニタリング調査について
 - 3) 河原再生試験施工地モニタリング調査について
 - 4) 平成 23 年度工事予定箇所の河川環境への影響評価と対策について
 - 5) 外来植物対策マニュアル案について
4. 閉 会

- 結果および主な意見：

【工事箇所モニタリング調査について】

- ・遡上調査の対象魚ウキゴリは、それ自体が遡上しない可能性があるので、本文中の文章を“遡上していない”ではなく、“捕獲できなかった”にする。
- ・アユのピークは個体数で 100 以上となるはずである。

【河原再生試験施工地モニタリング調査について】

- ・試験施工地での外来植物の評価として、種数の割合を考察する必要がある。
- ・昆虫等のような捕獲方法をしているかまとめる（捕獲数が少なすぎる）。

【平成 23 年度工事予定箇所の河川環境への影響評価と対策について】

猪名川・藻川河道浚渫工事 …

- ・工事の区域および施工方法は了承いただいた。但し、発見されている植物の重要種であるカワジシヤ、ゴキヅルは 1 年草であり、移植は困難であり、移植は困難なため種子を採取し、工事後に復元等の処置を施す（種子の保管は服部委員に相談する）。

名神藻川橋・尼崎市上水道藻川水管橋構造物保護 …

- ・構造部会で C 判定であったが、B 判定とし、“事前調査にて特出すべき種等が発見された場合は工事前に委員会または構造部会に諮る”とする。
- ・工事影響範囲がきわめて小規模であり、影響がないと判断できるが、事前調査により重要種等が発見された場合、再度検討する。

天津地区低水護岸補修工事 …

- ・構造部会で C 判定であったが、B 判定とし、“事前調査にて特出すべき種等が発見された場合は工事前に委員会または構造部会に諮る”とする。
- ・工事影響範囲が比較的小規模であり、影響がないと判断できるが、事前調査により重要種等が発見された場合、再度検討する。
- ・締切を行った際、締切内の魚類の種と個体数を調査する（目視程度の判別で可とする。但し、特殊

と思われるものは、捕獲し同定する。

利倉橋、猪名川サイフォン、猪名川第2サイフォン、猪名川第3サイフォン 構造物保護 ...

- ・構造部会でC判定であったが、B判定とし、“事前調査にて特出すべき種等が発見された場合は工事前に委員会または構造部会に諮る”とする。
- ・工事影響範囲がきわめて小規模であり、影響がないと判断できるが、事前調査により重要種等が発見された場合、再度検討する。
- ・締切を行った際、締切内の魚類の種と個体数を調査する（目視程度の判別で可とする。但し、特殊と思われるものは、捕獲し同定する）。

名神猪名川橋、阪急神戸線猪名川橋梁、北部浄化センター伏越 構造物保護 ...

- ・構造部会でC判定であったが、B判定とし、“事前調査にて特出すべき種等が発見された場合は工事前に委員会または構造部会に諮る”とする。
- ・工事影響範囲がきわめて小規模であり、影響がないと判断できるが、事前調査により重要種等が発見された場合、再度検討する。
- ・締切を行った際、締切内の魚類の種と個体数を調査する（目視程度の判別で可とする。但し、特殊と思われるものは、捕獲し同定する）。

伐採区域

- ・伐木後の鳥類調査を実施する必要があるが、工事個別で調査するのは困難なため、水辺の国勢調査を実施する際に、伐木調査を実施した箇所を追加して調べておく。

以 上